

# 自作マイク (Phantom電源対応FET差動アンプ) 用アダプタ

抜作三太郎 こと 前田@厚木です。

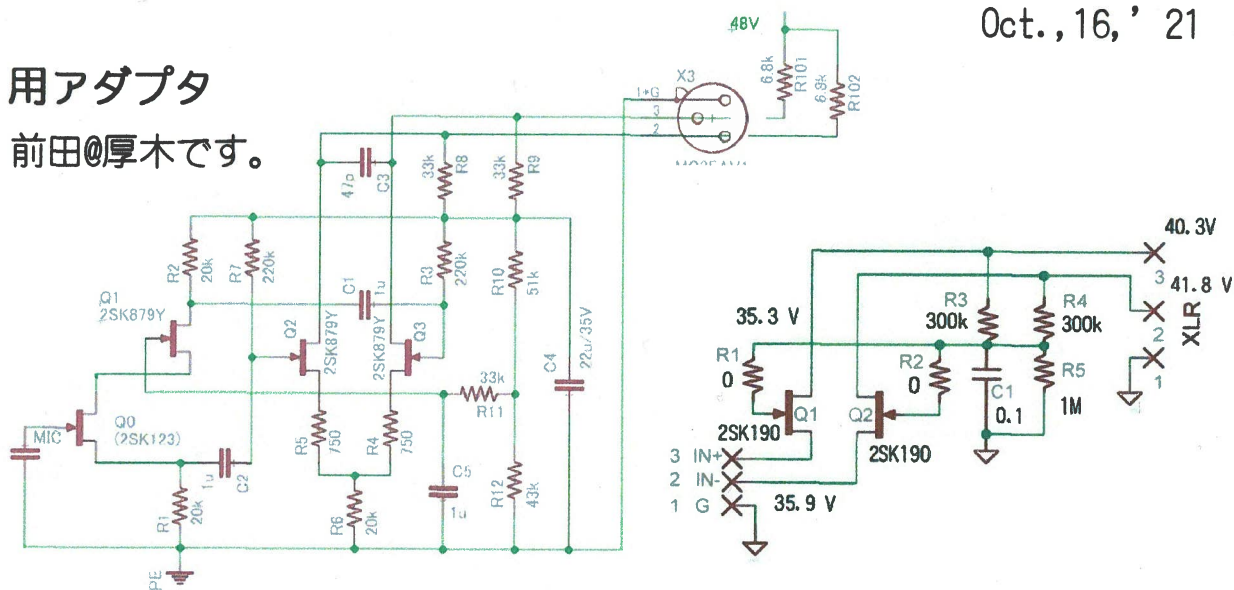
これまでFET 差動アンプのPhantom電源対応マイクを作ってきましたが、ケーブルが長いと高域特性が落ちることがわかり、対策としてカスコードのアダプタを作ってみました。

回路は右の通りで、レコーダーのコネクタに付けます。部品点数が少ないのでディスクリートでもノトリックのキャノンコネクタの中に組み込めそうなので、試しに作ってみた(写真)らビンゴでした。

グラフはマイクケーブル50mと1mの感度差をアダプタの有無で比較したものです。アダプタ無しが青、アダプタ有りが橙。アダプタ無しだと50mで20kHzが6dBほど落ちますが、アダプタを挿入すると復活します。

蝦名さんが基板を作ってくださいだったので、簡単に作れます。ということで、現在3本所有、録音に使っています。

※ 測定は、ツイーターの前に2本マイクを並べて1kHz~20kHzのスweep信号を倍速CDで再生してレコーダーで録音、WaveSpectraでデータを取り込んで演算しました。



50mケーブルの影響とカスコードアダプタの効果

